

令和2年10月28日（水）

第10回定例教育委員会会議録

我孫子市教育委員会

1. 招集日時 令和2年10月28日(水) 午後2時
2. 招集場所 教育委員会 大会議室
3. 出席委員 教育長 倉部 俊治 委員 長谷川浩子  
委員 足立 俊弘 委員 蒲田 知子  
委員 村松 弘康
4. 欠席委員 な し
5. 出席事務局職員  
教育総務部長 丸 智彦 生涯学習部長兼鳥の博物館長 木下登志子  
生涯学習部次長兼公民館長兼生涯学習センター長兼生涯学習課長 菊地 統  
総務課長 森田 康宏 学校教育課長 鈴木与志実  
生涯学習部参事兼文化・スポーツ課長 小林由紀夫  
指導課長兼小中一貫推進室長兼少年センター長 戸塚美由紀  
図書館長 宇賀神 修 教育研究所長補佐 長田さおり
6. 欠席事務局職員 教育研究所長 遠藤美香

午後 2 時 0 0 分開会

○倉部教育長 ただいまから令和 2 年第 1 0 回定例教育委員会を開会いたします。

---

会議録署名委員指名

○倉部教育長 日程第 1、我孫子市教育委員会会議規則第 3 1 条の規定により、会議録署名委員を指名します。長谷川委員にお願いします。

---

議案第 1 号

○倉部教育長 日程第 2、議案の審査を行います。

議案第 1 号、教育委員会の点検・評価報告書の提出について、事務局の説明をお願いします。

○森田総務課長 それでは議案第 1 号、教育委員会の点検・評価報告書の提出についてご説明させていただきます。議案の 1 ページとなります。提案理由につきましては、平成 3 1 年度教育に関する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成したので報告するものとなっております。

それでは、別冊でお配りしております教育委員会の点検・評価報告書をご覧ください。報告書の構成につきましては、例年どおりの構成となっております。

まず、1 ページ、本報告書が「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき作成されていること、また、本報告書の作成に当たっては「平成 3 1 年度教育委員会教育行政施策」及び「平成 3 1 年度我孫子市教育施策」の主要施策が基となっていることが記載されています。

2 ページ以降は、主要施策の点検・評価及び課題をそれぞれ記載しています。2 ページから 2 7 ページまで、それぞれ施策ごとに記載し、学校教育の分野が

2ページから17ページまで、生涯学習の分野が18ページから27ページまで、この中の施策ごとの点検及び評価と課題についての説明は、ここでは省略させていただきます。

次に28ページ、「VI 教育委員の活動状況」です。これは、昨年度、平成31年度の活動状況になりますが、平成31年度は定例教育委員会及び臨時教育委員会への出席のほか、学校行事及び研修会等にもそれぞれ参加していただきましたので、そのことについて記載しています。

32ページからは、「V 学識経験者の意見」を記載しています。昨年度に引き続き、川村学園女子大学教育学部長の小山久美子教授よりご意見を頂いています。

まず32ページ、「1 点検・評価の基本的な仕組みについて」では、我孫子市全体として行われている行政評価の結果を基本に据えながら、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項を満たす点検・評価を行っており、十分な方法で行われているとのご意見を頂いています。

次に「2 点検・評価の内容について」では、各課がまとめた主要施策ごとの点検及び評価と課題について、それぞれ施策ごとにご意見を頂いています。各施策に対するご意見については、ここでの説明は省略させていただきます。

最後に38ページ、下段、「3 点検・評価の妥当性について」では、本報告書の点検・評価が具体的に行われており、内容についても適切で妥当なものであるとご意見を頂いています。

特に、地元食材を使った給食、地域に関連する外国語教材の作成、ふるさと教材の作成等の我孫子市独自の取組について、非常に有意義なものであるとのご意見を頂いています。そのほか図書館サービスについて、本離れを食い止めるためにも、利用率を上げるための創意工夫及びハード面の充実が必要とのご意見を頂いています。このほかに、コンピューター教育やICT教育について

は、現在のコロナ禍の状況を踏まえ、今後もさらなる充実が必要とのご意見も頂いております。

41ページ以降については資料となります。「I 部の運営及び課の目標設定」、「II 31年度事務事業事後評価結果一覧表」等が添付されています。以上で説明を終わります。

○倉部教育長 ありがとうございました。以上で説明が終わりました。

意見、質問等がございましたら挙手をお願いします。議案についてはよろしいでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○倉部教育長 質疑ないものと認めます。議案に対する質疑を打ち切ります。

---

○倉部教育長 これより採決いたします。

議案第1号、教育委員会の点検・評価報告書の提出について、原案に賛成の委員は挙手をお願いします。

(賛成者挙手)

○倉部教育長 挙手全員と認めます。よって議案第1号は可決されました。

---

### 諸 報 告

○倉部教育長 日程第3、諸報告を議題とします。

事前に配付された事務報告、事務進行予定資料等に補足する説明を求めたいと思います。

まず初めに、我孫子市内学校に勤務する教員の処分について、丸教育総務部長からお願いします。

○丸教育総務部長 懲戒免職処分を受けた市内中学校教諭の件についてご報告します。なお、この元教員については、10月23日、先週の金曜日に千葉地

方検察庁が不起訴処分としています。委員の皆様方には、事件が発覚した9月18日や9月の定例教育委員会の際、それから県の処分決定時の10月14日に事件の概要等について既にご報告していますので、ここでは今後の各学校での研修等の取組についてお話しします。

これまで我孫子市教育委員会、千葉県教育委員会、文部科学省では、不祥事、とりわけわいせつ行為に関しては強く根絶を訴えていたところです。この事件の発覚は本当に残念で、子どもたちや保護者、また多くの市民の方々に不安や不信感を持たせてしまったことに関して、本当に申し訳なく思っています。

また、今まで各学校で行われてきた不祥事防止研修やモラルアップ研修にすぐ真剣に取り組んできた教職員たちにも、とても申し訳ないという思いがあります。ただ、今回もそうなのですが、わいせつ行為を起こす人やわいせつ行為を起こしそうな人を見つけるというのは、本当に難しく至難の業だと思っています。ただ、学校教育の信頼を取り戻すためには、このわいせつ行為等に関して、根絶以外はないと思っています。そのことを念頭に置いて、今からお伝えする2点について、各学校でずっと言い続けていかなければいけないと思っています。

まず1点目、「教職員というのは、自分自身の人間性で子どもたちを感化する職業である」ということを言っていきたいと思っています。だからこそ高い倫理感を持つことはもちろんですが、幅広い考え方を持つことも必要だと伝えていきたいです。今まではどうしても、若い先生方が入ってきた時に、そういう先生方だけにスポットを当てていたところがありましたが、経験の長い、短いに関係なく、聞く耳をしっかりと持つということも必要だと考えています。その辺のことを各学校の研修等で入れ込んでいきたいと思えます。

2点目は、不祥事を起こすことでの影響の大きさをきちんと伝えていかなく

てはいけないと思います。今回、この件が起きたときに、中学校の全校保護者会の中でもそういった話が出ました。子どもたちは、支援や指導を受け信頼していた先生がわいせつ行為等を起こして逮捕されてしまうと、それ以降は一切会うことができない。保護者の方からも「本人の口からの謝罪や今後のことなど、そういうことは一切聞けないのですか」というお話がありました。会うこともできないし、聞くこともできません。やはり子どもたちは校長先生からの報告のみで現実を受け入れるしかない。そういったことで本当に子どもたちの心の動揺が激しく、抑えられないものだと感じています。その辺の影響の大きさについてきちんと伝えていきたいです。また、同じ学校の教職員や身近にいた教職員にも同じように大きな影響があります。このような件が起きた時、他の教職員の授業の時数や校務分掌が増えることはもちろんですが、やはり子どもたちや保護者からの目がとても厳しく感じるはずで、この辺のところも言い続けていかなければいけないと思っています。

また、教職員の心の悩みや不安を打ち明けられる相談体制を再構築しなくてはならないと思っています。今まで以上に、学校と教育委員会が連携し、しっかりと教職員の心のケアもしていきたいと思っています。

県費負担教職員が約600名、市費負担の教職員が200名、市内の教職員は約800名いますが、このようなことをしっかりと徹底し、一人一人が職務の重要性を認識した中で、皆が思いを一つにして学校教育に対する信頼回復に努めていきたいと思っています。今後ともいろいろな面でご指導願いたいと思います。以上です。

○倉部教育長 ただいまの教員の処分について、ご意見またはご質問等があれば挙手をお願いします。

特にご意見等はよろしいですか。この件については、厳粛に受け止めて、教育委員会、それから学校現場ともども、今後こういったことがないようにしつか

りと努めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

それでは次に、「山下清展」と「我孫子を知る1年」について報告をお願いします。

○菊地生涯学習課長 まず「山下清展」について報告します。2020年11月21日から12月20日までの1か月間、今回初めてアビスタを全館使用し、長期間にわたる事業を開催します。

ご存じのとおり、山下清画伯は、約6年間を我孫子の弥生軒で過ごしたことがあるとても我孫子になじみのある方です。今回は、企画会社が持っているものだけでなく、我孫子にゆかりのある方々からいろいろな山下清画伯の作品をお借りしました。弥生軒で描いていたものやJRや手賀沼など、ここだけで見られないような作品も併せて飾らせていただきたいと思います。本邦初公開の絵もありますので、ぜひ皆様に見に来ていただきたいと思います。

なお、11月21日から12月20日までが一般公開となっておりますが、事前に11月20日に内覧会がございますので、ぜひそのときにご都合をつけて来ていただきたいと思います。「山下清展」につきましては以上です。

次に、生涯学習部展示企画「我孫子を知る1年」ブックレット「知っていますか 我孫子市の生涯学習施設」について報告します。教育委員会事務局職員の中には、社会教育主事や図書館司書、学芸員など、有資格者が多数います。横の連携をとるために、定期的に行われる会議を通して情報共有を行い、さまざまな企画を実施してきました。こちらの冊子には、市内生涯学習施設の場所や「職員が語る裏話」という形でそれぞれの施設の紹介が掲載されています。また、現在アビスタでは、我孫子を知る1年として、ガラス展示ケースや1階ストリート壁面にて、さまざまな趣向を凝らした展示を行っています。ぜひこ

の機会にアビスタに来ていただきたいと思います。

もう1点、生涯学習情報について報告します。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、集約して合併号という形で特別編集号を作成しました。この冊子には、今回の山下清展に関することや同時期に開催する関連企画の詳細が掲載されています。山下清さんの甥である山下浩さんの記念講演会など、我孫子市制50周年記念事業としてふさわしい講座やイベントを行っておりますので、併せて足を運んでいただきたいと思います。以上です。

○倉部教育長 ありがとうございます。「山下清展」、「我孫子を知る1年」等について、何かご意見、ご質問等ありますでしょうか。特によろしいですか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○倉部教育長 この小さなブックレットの中で面白いと思うのは、「職員が語る裏話」です。実はこの1年間、「我孫子を知る1年」として、生涯学習部の担当者は意欲に燃えておりまして、発信する機会をどんどん増やしていこうとしていました。その発信の仕方が、「自分たちの声も届けること」というのは、とてもいい試みだと思います。できればこの1年に限らず、これからもいろいろな現場の声を拾い上げて、直接生の声を届けてもらいたいと思います。引き続き、職員の皆さんの頑張りを見せていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

それでは3点目に、市内中学校の葛南駅伝大会について、戸塚指導課長、お願いします。

○戸塚指導課長 10月1日に柏の葉公園総合競技場で行われた第30回葛南地区中学校駅伝大会についてご報告します。

この大会で上位5位までに入った学校は、11月7日に柏の葉公園総合競技場で行われる県大会に出場することになります。今年は新型コロナウイルス感

感染症による影響もあり、コース変更や応援規制など、今までとは違う形での開催となっています。

まず男子の部です。我孫子中学校が優勝、白山中学校が第2位、久寺家中学校在第4位、この3校が県大会に出場します。女子の部については、久寺家中学校在優勝、湖北中学校が第2位、白山中学校が第3位、我孫子中学校が第5位、この4チームが県大会に出場します。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、夏の総体がなくなり、ずっと続いていた東葛駅伝大会も中止が決定しており、今までのような活動ができませんでしたが、そのような中でも子どもたちは一生懸命頑張っていました。

例年であれば、11月7日に行われる県大会で優勝すれば、全国大会に出場することが決まりますが、今年は関東大会までしか実施しない予定です。ぜひ、関東大会に出場できるよう頑張ってもらいたいと思います。以上です。

○倉部教育長 ありがとうございます。葛南駅伝大会の活躍についてご報告いただきましたが、これについて何かご意見、ご質問等ありますでしょうか。

新型コロナウイルス感染症の影響もあるなか、子どもたちは、今年も一生懸命頑張ってくれたと思います。先ほどお話がありましたように、県大会で優勝しても全国大会につながらないという残念さがあります。県大会に行けるのは、通常地区ごとに2校、3校だそうです。葛南駅伝大会は5校出場枠を持っており、そのレベルの高さを物語っているのではないかと思います。例年だと、葛南駅伝大会で優勝したチームが大体県大会に行って、関東大会や全国大会に出場することが多かったのですが、残念な部分はありますが、限られた大会の中でまた活躍してくれることを心から願っています。ありがとうございました。

それでは事前の説明については以上となりますが、1点だけ、よろしいでしょうか。毎年行われている「緑のカーテンコンテスト」の公共施設部門において、今年は、最優秀賞1校、優秀賞2校、全て小学校が受賞しました。湖北

小学校は、最優秀賞6連覇の敵なしという状況です。7年前の最優秀賞は、我孫子第三小学校でした。我孫子第三小学校は今回優秀賞で、もう1校の優秀賞は布佐小学校でした。布佐小学校も過去において入賞していますので、大体この3校が常連校として入賞しています。昨年は、東消防署湖北分署と湖北台保育園が公共施設部門の優秀賞を取りましたが、今年は2つとも小学校が受賞し、取り返すことができました。子どもたちや学校は、緑のカーテンコンテストなど、そういうところでも頑張っているということを報告させていただきました。

それでは、これより事務報告に対する質疑に入ります。事務報告についてご意見、ご質問等があれば挙手をお願いします。

○村松委員 事務報告の6ページの「2 ヤング手賀沼デイキャンプ」の事業、実は私もこの事業に参加させていただきました。突然の参加にもかかわらず、ヤング手賀沼の職員の方、子ども支援課の方々、生徒たちも温かく迎え入れてくださり、感謝しています。ありがとうございました。生徒たちも思った以上に明るく活発に活動しており、ヤング手賀沼の必要性をより深く感じました。

○倉部教育長 ヤング手賀沼の近況や補足する説明があれば、教育研究所 長田補佐、お願いします。

○長田教育研究所長補佐 デイキャンプは、天気がとてもよく、子どもたちも生き生きと活動することができました。ありがとうございます。

8月21日に登校リハーサルを行って、それから今現在、子どもたちも毎日登校してくれています。現在、平均的に13名から14名の子どもたちが来て活動しています。その子、その子に応じてですが、週何回か学校にも行き、自分たちで担任の先生と関わりを持つなど、いろいろなところで接点を持つようにしています。今は、教育研究所が上の階にあるので、子どもたちは、少し時間ができると顔を出して、「先生、ちょっとお話ししていいですか」と声をかけている様子が見られます。今までは、1階、2階の行き来が不安でヤング

手賀沼のある1階だけが子どもたちの行動範囲でしたが、今は2階の教育研究所まで上がってきてくれます。掃除の時間でも、今までは1階の掃除だけでしたが、今は研究所の前の廊下や階段も掃除をしてくれて、一緒に清掃活動することもできています。子どもたちは非常に明るい笑顔で活動しています。この間も保護者会があり、保護者の方が大勢来てくださりまして、子どもたちも一緒に参加することができました。3学期も教育研究所の1階を利用して、ヤング手賀沼の活動を行っていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

○倉部教育長 ありがとうございます。ヤング手賀沼について、何かご意見等がありますか。

○蒲田委員 今のことに関連したところなのですが、確かヤング手賀沼がもとの場所にあったときは、体育館に行き、体を動かしたり、調理実習を行ったりしていたように記憶しているのですが、そのような活動は今どうしているのでしょうか。そういった活動は、子どもたちも楽しいし、体づくりにもなると思います。

○長田教育研究所長補佐 ありがとうございます。現在は週1回、木曜日に、近くの公園に行き、みんなで体を動かしています。今は新型コロナウイルス感染症のこともありますので、調理実習に関しては、少しずつできるように指導員と話をしています。以上です。

○蒲田委員 ヤング手賀沼に13～14名の多くの子どもたちが来ているというのは、気持ちよく通える環境をつくってもらっているからだと思います。これからもよろしく願いします。

○長田教育研究所長補佐 ありがとうございます。

○倉部教育長 ほかによろしいでしょうか。ヤング手賀沼については、最近、参加する子どもたちの数も増えていきますし、今のままで本当にいいのかということも含めて、いろいろな協議が進んでいます。場合によっては、市内にもう

1か所、西部地区にもヤング手賀沼を作りたいという話もありますので、現状の活動の中で、教育活動も含めてさらに充実できるように、教育委員会としても進めていきたいと思ひます。それを進めるに当たっての方向性が決まりましたらお知らせしますので、教育委員の皆さんも一緒に考えていただきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

ほかに事務報告についていかがでしょうか。——特によろしいですか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○倉部教育長 ないようですので、事務報告に対する質疑を打ち切ります。

次に、事務進行予定について質疑があれば挙手をお願ひします。

来年の成人式のやり方について報告をお願ひします。

○菊地生涯学習課長 事務進行予定の7ページです。成人式は、毎年、会場の定員人数の関係で1部と2部、午前と午後に行っていましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、2部制を4部制にさせていただきました。それぞれの学校区の人数を少なくして、密にならないように工夫しました。

記念品につきましても、今までは来られた方にその場でお渡しして、来られない方については、後日、生涯学習課に取りに来ていただいていたいました。今年度は、式次第と招待状を一緒にして、事前に各家庭に送ります。記念品は、郵送できる範囲ということもあり、図書カードとかそういったものに限らせていただく予定です。会場になるべく人が集まらないような形での開催のため、密にならないよう誘導し、消毒の徹底等、工夫をして開催する予定です。

時間につきましても、2部制から4部制になったことによって、かなり短くなりました。式典も開催時間を縮小して、1回当たり30分という限られた時間の中で、今年の成人の皆さんにいろいろご協力をいただきながら、思い出に残る成人式を企画している最中です。また、正式に決まり次第、皆様にもご招待等を差し上げたいと思ひています。ぜひご参加くださいますようお願ひいた

します。成人式は、1月10日（日曜日）を予定しています。よろしくお願いいたします。

○倉部教育長 どうもありがとうございます。

事務進行予定についていかがでしょうか。——特によろしいですか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○倉部教育長 ないものと認めます。事務進行予定に対する質疑を打ち切ります。

次に、教育事業全般について質疑または御意見があればお願いいたします。——よろしいでしょうか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○倉部教育長 ないものと認めます。教育事業全般について質疑を打ち切ります。

---

○倉部教育長 以上で令和2年第10回定例教育委員会を終了いたします。お疲れさまでした。

午後2時33分閉会